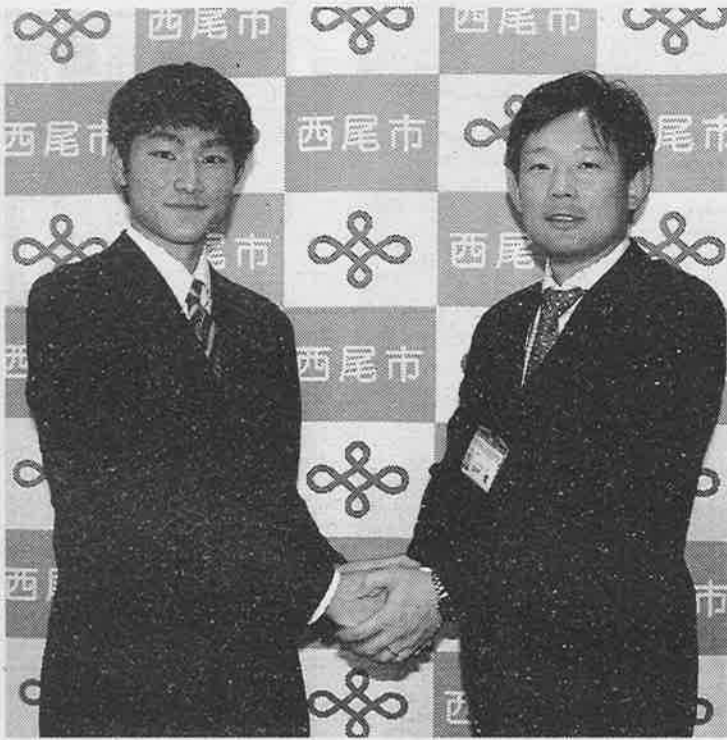


平坂中出身の長田君 碧南工業高2 全国へ

県高校弓道選抜大会で3位



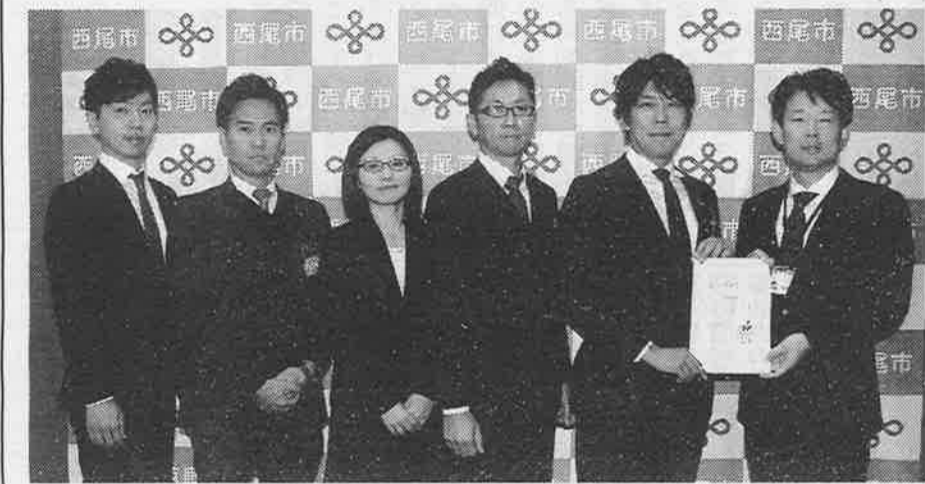
中村市長に活躍を誓った長田君(左)

県高校弓道選抜大会で三位に入賞し、今月二十四日から岡山県内で開催される全国大会への出場を決めた、県立碧南工業高校機械科二年生の長田健太君(17)は西尾市平坂町が十九日、市役所を訪れ、中村健市長に活躍を報告するとともに活躍を誓った。

長田君は、先月十一日に六十人ほどが参加して蒲郡市内で開催された県大会の個人競技に出場し、十二本中・九本を的に当てた。しかし、四人が九本で並んだため三位

決定戦に挑んだ。決定戦は、的の中心に近い競技者が勝ち抜けとなる遠近競射。四人が二十八射先にある三十六射の的をのぞいて矢を放つたが、長田君は最も中心近くを射抜くことに成功。見事、全国大会出場を決めた。

長田君は、平坂中学校の部活動で弓道を始め、高校進学後も弓道部に所属した。昨年まで、目立った活躍はなかったというが、主将を任せられるようになった六月ごろから意識に変化が見られ、それ



中村市長(右)に報告書を手渡す河合理事長

市民討議会の報告書提出 西尾青年会議所が市長へ

西尾青年会議所(河合恒一理事長)は二十日、十月に西尾市と共催で開催した「にしお市民討議会2018」のみなで話そう「ニシオノミラ」の実施報告書を中村健市長に提出した。

市民討議会は、市長マニフェストに掲げられた事業。市民が積極的に市政に参加するきっかけづくりの場にしてしようというもので、十月二十八日に西尾コンベンションホールで開催された。

無作為抽出の二十人から選ばれた十代から七十代までの男女二十七人が参加。「もつと子育てをしやすい西尾市にするための楽しいアイデアを出し合おう」、「もつと住みやすいまち西尾になるた

め楽しいアイデアを出し合おう」をテーマに行われた。

実施報告書は、事業の概要や話し合いの進め方・結果、参加者から出された意見のまとめ・取り扱い、反省と今後の課題などがまとめられている。

同会議所は、意見のまとめ・取り扱いについて、「多世代や他地域の今までの気づけなかった西尾市の新しい資源に気づくことに期待し、それぞれ討議を行っていた。子育てがしやすいまちにするため、企業や行政の取り組みも重要な要素だが、それだけでは十分ではない。今回、出た意見などをまとめた実施報告書を提出し、市政運営の参考としていただくことはもちろん、「ニシオノミラ」について主体的に考え、自分たちにできるこ

とを話し合う市民を醸成することで、よりよいまちづくりの一步としていきたい」としている。

また「今回、市民の皆さまからいただいた意見を今後の事業展開の参考にさせていただき、今以上に市民と一体となつて笑顔あふれる西尾を創造できるように努めていく」とまとめた。

今回、開催した市民討議会について、事前準備や当日の進行手順、参加者の募集方法などに反省や課題があるとした上で、「市内全域から無作為抽出により参加者を募り、世代や地域の異なる参加者による市民討議会は、一定の成果を上げることができた」と評価している。

この日、河合理事長、太田哲平専務理事、榊原裕美担当議長、渡邊純

一常任理事、石川詠一郎担当委員長が市役所を訪れ、中村市長に報告書を手渡した。

河合理事長は「まちづくりを通して人を成長させることを念頭に活動させていた。その中で、まちづくりの中の一つのことをダイレクトにやれる良い機会だった。どうしたらまちが良くなるかと考えていた。市民討議会がこれからの未来のためになったと感じている」と述べた。

中村市長は「率直に意見交換ができ、報告書も出てきたので成功だと言え。やった側として自己満足で終わらせた訳ではなく、市民参加への関心が高まった人が85%。今後、まちづくり・地域活動に参加しようと思った人が93%だったので、こ

れをきっかけとして多くの市民に市政に参加してもらいたい。まずは、良い成果が出たと安心して「報告書を受け取った市では、記載された意見について庁内で情報共有し、各課が参考にしながら市政運営に反映させる方針」。

導している。全国大会は、練習試合だと思っていりラックスして臨みたい」と述べた。

中村市長は「弓道は、自分との闘いが大きいと思う。初めての全国大会で緊張すると思うが、練習

習はうそをつかない。自分を信じて、自信を持って目標を達成していただきたい。長田君の活躍が弓道をやっている人たちの大きな励みになると思うので、皆さんの応援を背に受けて頑張ってもらい」と激励した。

長田君が出場する第三十七回全国高校弓道選抜大会は、今月二十四日から二十六日まで、岡山県総合グラウンド体育館で開催。近畿競技で全国から集まる約百人の頂点を

22議案を可決 西尾市議会閉会

西尾市議会十二月定例会は二十日、最終本会議を開き、西尾市長の選挙におけるビラの作成の公営に関する条例の一部を改正する条例の制定など二十二議案を可決するなどして閉会した。

陳情のうち、私立高校生の父母負担を軽減し、学費の公私格差を是正するため市町村独自の授業料助成の拡充を求める陳情書など四件を趣旨採

25日に臨時会

閉会后、議会運営委員会があり、二十五日午前十時に臨時会を招集することを決めた。

臨時会では、きら市民交流センター(仮称)支所棟の買い取り費用九億二千八百八十二万円余などを含む一般会計補正予算を審議する。

内科

医療法人 仁聖会

西尾クリニック

院長 長谷川 寛

診療時間 午前10時~正午
休診日 水・木・日曜日・祝日

西尾市大給町102
☎56-5155(代)

元祖米まんじゅう

西尾子司

晴月園製菓舗

西尾市上町横町屋敷35 ■定休日 木 曜 日
電話 (0563) 57-3755
FAX (0563) 54-6105

ギャラリー「秀月庵」